

「老守通信」2015年11月号（通年第125号）

あおぞら八重垣園長 伊藤 幸枝 発行

来年度水道光熱費の中間報告

今年の運営懇談会にて入園者ご家族様より、水道光熱費の来年度負担額について中間報告のご希望を頂いておりましたので、ご報告させていただきます。水道光熱費の算出は、使用実績の金額を在園者数で除して行います。本年上半期の使用実績金額は12,644,262円（税別）、延べ利用者数は943名、使用実績金額を延べ利用者数で除した金額は13408.55円となります。この金額は昨年同期間の金額の7%減となっております。来年決算に向けてさらに節約に努めてまいりますので宜しくお願い致します。

秋の外出

秋の外出レクリエーションとして、本館では入園者様のご希望を募り、松江歴史館、イングリッシュガーデン、県立美術館へ外出いたしました。外出先では、展示作品やお花を観覧したのち、お茶の時間を楽しんでおられました。また、別館では園車で紅葉狩りドライブを行いました。八重垣神社を經由して大庭の空山へ約1時間程度のお出かけです。途中の宍道湖や中海の展望や色づき始めた紅葉を眺めながら一言“松江は良い所だねえ”。普段は見慣れない風景を楽しんでおられました。

感染症について

インフルエンザの流行する時期が迫ってまいりました。感染症情報センターによりますと早くも出雲市、益田市においてB型の感染患者の発生が報告されているようです。感染症対策として、園では、職員のインフルエンザ予防接種（混合型）を10月中に実施し、出勤時の検温を開始いたしました。ご面会者様におかれましても、玄関に備えておりますマスク・手指消毒薬をご利用いただき、また咳・発熱のある方は、面会をご遠慮いただくよう、感染症対策にご協力をお願い致します。

門脇幸枝様写真展

先日お伝えしました通り、10月16日より24日まで、別館3階入園者の門脇幸枝様写真展が島根県民会館プロムナードギャラリーにて開催されました。会場に飾られた写真は居室からの眺めとは思えない風景ばかりです。写真展の開催に合わせて帰郷されたプロカメラマンの息子様は“デジカメを渡して数か月後、撮りためた写真を見てびっくりした”カメラの操作方法など詳しく教えてはなかったそうなのですが、作品を見て驚いた息子様、ぜひ皆さんに見ていただきたいと写真展を企画されたのだそうです。

門脇様の作品は11月23日（月・祝）より30日（月）の間、同じ会場、島根県民会館プロムナードギャラリーにて息子様、門脇久芳様のオーロラ写真と共に、親子写真展でもご覧いただけます。

マイナンバー通知について

来年より運用が始まるマイナンバー制度に関しまして、松江市より11月下旬に「通知カード」が各世帯に到着するというお知らせがございました。あおぞら八重垣を住所としておられる入園者様及び施設で受取りをする手続きを取られた入園者様におかれましては、あおぞら八重垣に通知カードが、転送不要の書留郵便で到着することとなります。重要な個人情報となりますので、ご家族様への受渡し方法や、それまでの保管方法につきましては厳重に行って参りますので宜しくお願い致します。